

ICT を活用した授業のイメージをつくりましょう

教科・領域等	中学理科
授業タイトル・単元名等	いろいろな雲
対象学年	2年生
実地場所	理科室
IST 活用授業の内容	<p><b>授業のねらい</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>教科書に載っている、10種類の雲を見分ける。</li> <li>雲の特徴を、高さや広がり方などに着目して考える。</li> </ul> <p><b>授業の流れ</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>本日の雲の様子を理科室の窓から観察する。             <ul style="list-style-type: none"> <li>この雲の特徴はどうか、名称は、などの疑問を持たせる。</li> </ul> </li> <li>10種類の雲を観察する。             <ul style="list-style-type: none"> <li>あらかじめデジタルカメラで撮っておいた雲の写真を、パソコンとプロジェクターを利用して生徒に提示する。</li> <li>この中から本日の雲は何なのかを探し出す。</li> </ul> </li> <li>それぞれの雲の名称、特徴をスケッチする。             <ul style="list-style-type: none"> <li>高さや雲の関係がわかるように板書する。</li> </ul> </li> <li>雲の流れを観察する。             <ul style="list-style-type: none"> <li>次時のために、雲の流れのようすを、あらかじめ用意しておいたアニメーション(「ひまわり」の画像)を利用して観察させる。</li> </ul> </li> </ol> <p><b>ICT 活用のねらいと授業での位置づけ</b></p> <p>実物を見せることができれば一番良いが、10種類の雲を実際観察するのは困難である。その点で、教科書ではなく、デジタルカメラで撮っておいた写真を見せたり、アニメーションを見せることができれば、より実物に近いものを観察できる。特に最近の空の様子や身近な場所の空の様子を見せることができれば、リアリティもあり、生徒の興味関心も引きつけられると思う。</p>
活用する ICT メディア	パソコン、プロジェクター、デジタルカメラ、インターネット
活用するコンテンツ等	「ひまわり」の画像